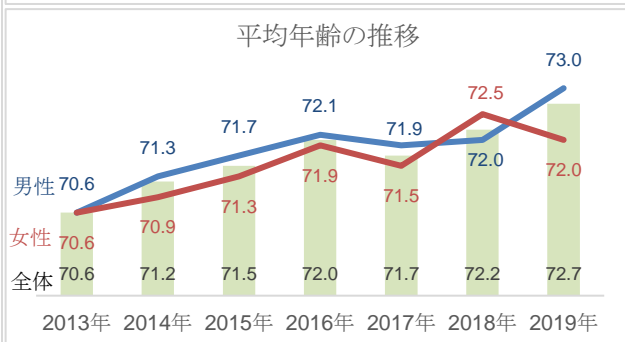
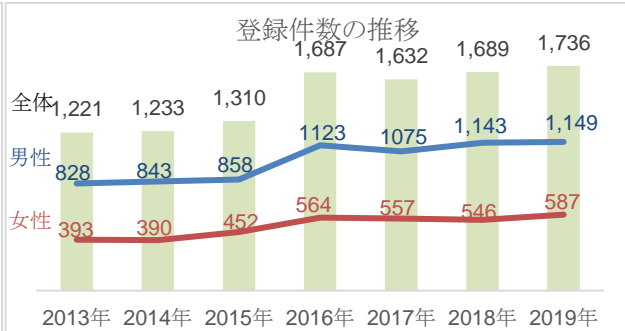
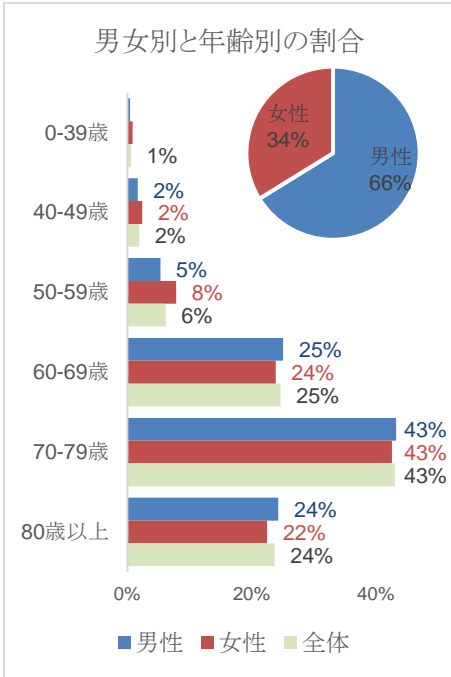


● 1 診断 ●

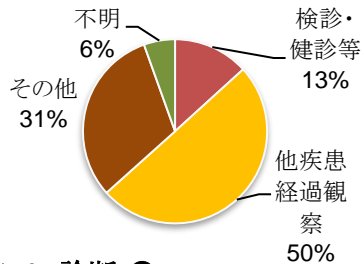
● 1-1 登録状況 ●

肺癌は男性比率が高く約3分の2を占めています。年代別罹患率は80歳以上が最も高いのですが、院内がん登録で登録される拠点・推進病院を受診した患者数は60歳代70歳代が最も多いです。



◆ 1-1 資料
院内がん登録
集計対象：
▶拠点・推進
▶2013-2019年診断
▶症例区分8, 80除く
(付録資料:表A-9)
(付録資料:表B-8)
(付録資料:表C-8)
(付録資料:表D-8)

● 1-2 がんが発見される経緯 ●

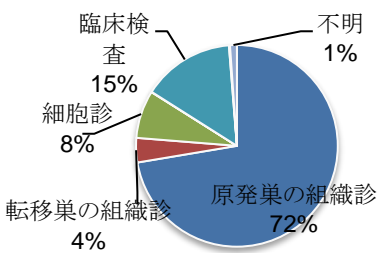


2019年に診断された1,736件のうち、他疾患経過観察中に偶然がんが発見された割合が最も多く約半数です。次に、自覚症状による受診を含む「その他」の割合が31%です。がん検診や健康診断・人間ドックにより発見された割合は13%です。検診などで要経過観察になった人がその後がんと診断された場合は「他疾患経過観察中」に含まれます。

◆ 1-2 資料
院内がん登録
集計対象：
▶拠点・推進
▶2019年診断
▶症例区分80除く
(付録資料:表F-8)

● 1-3 診断 ●

全体の約4分の3で原発巣もしくは転移巣の組織診が行われています。組織型では、腺癌が最も多く男性の43%、女性の71%を占めています。組織型の「その他」には、画像診断などの臨床検査が診断根拠となった場合が多く、詳細な組織型が分からないものが含まれています。

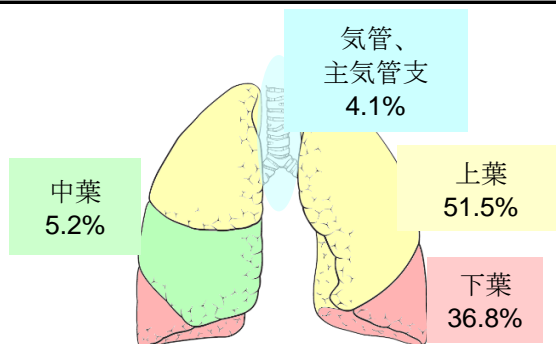


組織型	男性		女性		男女計	
	件数	%	件数	%	件数	%
扁平上皮癌系	248	22%	39	7%	287	17%
腺癌系	497	43%	417	71%	914	53%
小細胞癌系	100	9%	28	5%	128	7%
その他の癌腫	80	7%	18	3%	98	6%
その他	224	19%	85	14%	309	18%
合計	1,149		587		1,736	

◆ 1-3 資料
院内がん登録
集計対象：
▶拠点・推進
▶2019年診断
▶症例区分80除く
(付録資料:表G-8)

● 1-4 詳細部位 ●

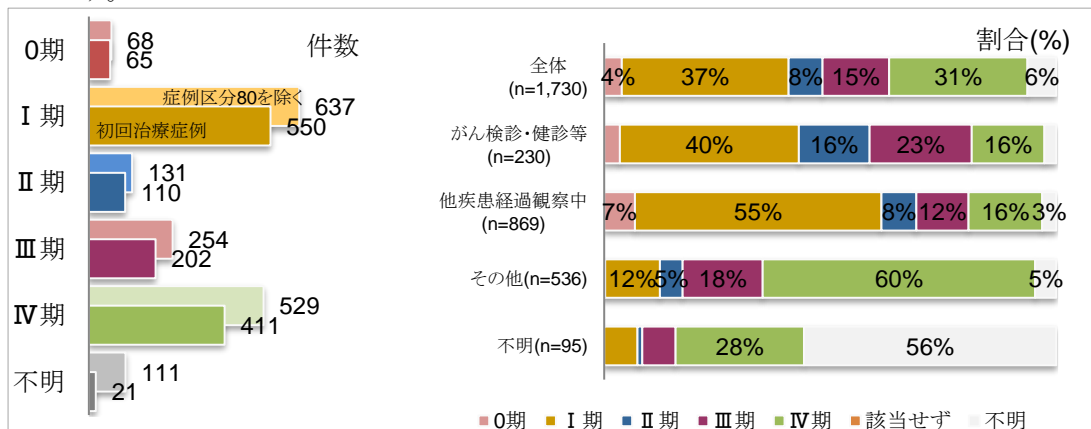
局在コード	部位名	登録数
C33.9	気管	4~6
C34.0	主気管支	66
C34.1	上葉	894
C34.2	中葉	91
C34.3	下葉	638
C34.8	境界部病巣	0
C34.9	詳細部位不明	42



◆ 1-4 資料
院内がん登録
集計対象：
▶拠点・推進
▶2019年診断
▶症例区分80除く

● 1-5 病期(総合ステージ) ●

病期分類の対象となった1,730件のうち、I期が最も多く37%、次にIV期が31%となっています。発見経緯別の病期の割合は、「がん検診・健診等」「他疾患経過観察中」ではI期が約半数を占めるのに対し、何らかの症状受診による発見を含む「その他」ではIV期が60%と半数を占めています。



◆ 1-5 資料

院内がん登録
総合ステージ別
集計対象：
▶拠点・推進
▶2019年診断
▶症例区分80除く
▶病期集計対象のみ
(付録資料:表T-3)
(付録資料:表T-4)
(付録資料:表H-8)

● 2 治療 ●

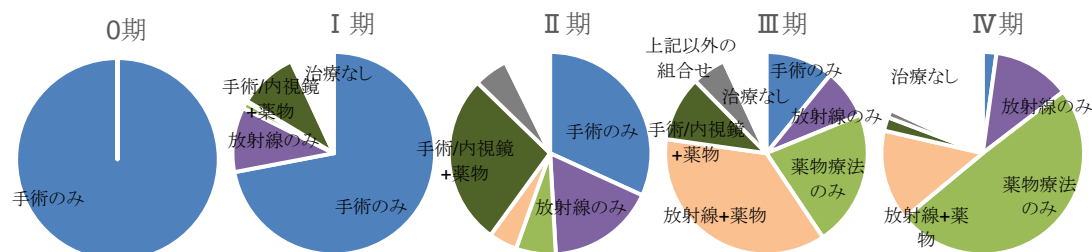
● 2-1 肺がんの治療 ●

ステージ別にみた主な治療法は、0期、I期では手術のみ(100%、72%)、II期では手術のみ(32%)、手術+薬物(27%)、III期では、放射線+薬物(37%)、薬物療法のみ(22%)、IV期では、薬物療法のみ(49%)でした。

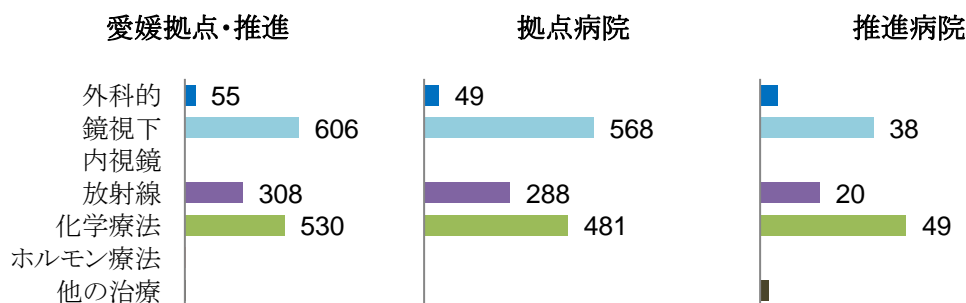
	stage0		stage I		stage II		stage III		stageIV	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
手術のみ	65	100%	396	72%	35	32%	22	11%	7~9	
放射線のみ	0	0%	57	10%	19	17%	16	8%	51	12%
薬物療法のみ	0	0%	4~6		7~9		44	22%	203	49%
放射線+薬物	0	0%	1~3		4~6		74	37%	60	15%
手術/内視鏡+薬物	0	0%	52	9%	30	27%	21	10%	7~9	
上記以外の組合せ	0	0%	1~3		4~6		11	5%	4~6	
治療なし	0	0%	35	6%	7~9		14	7%	74	18%
合計	65		550		110		202		411	

◆ 2-1 資料

院内がん登録
総合ステージ別
集計対象：
▶拠点・推進
▶2019年診断
▶症例区分20-31
▶病期集計対象のみ
(付録資料:表T-5)



● 2-2 各治療の件数 ●



◆ 2-2 資料

院内がん登録
集計対象：
▶拠点・推進
▶2019年診断
▶症例区分20-31
▶病期集計対象のみ
(付録資料:表T-6)

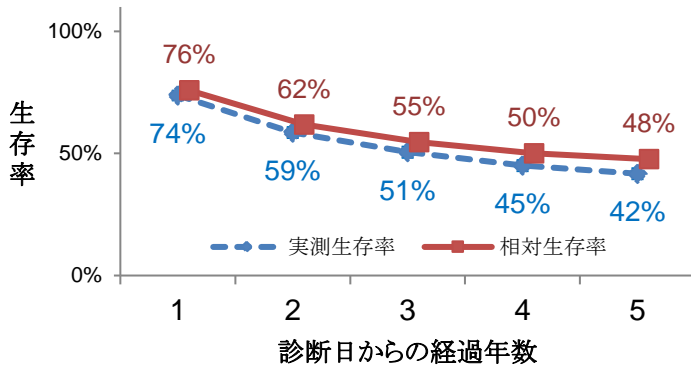
● 3 予後 ●

● 3-1 5年相対生存率 ●

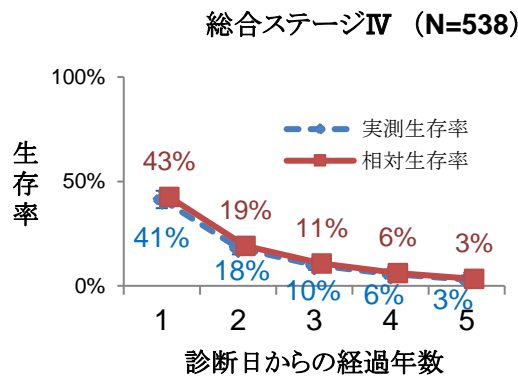
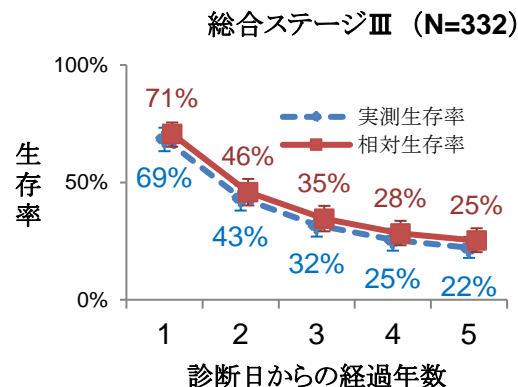
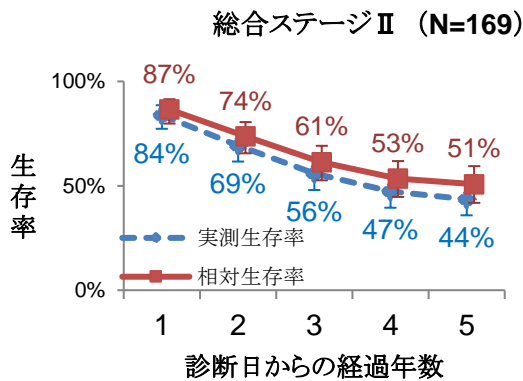
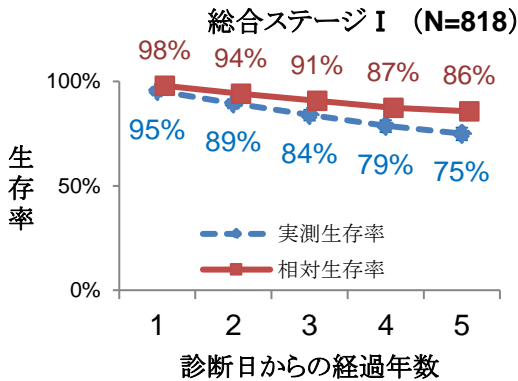
2012年と2013年に診断された症例の5年生存率は、実測生存率41.7% (95%信頼区間 39.5 - 43.9)、相対生存率47.7% (95%信頼区間 45.1 - 50.2)でした。集計対象数は1,863、うち男性が約68%、年齢別では70歳代が最も多く35%、次いで、60歳代が32%、80歳以上が20%となっています。ステージ別の内訳は0期を集計対象外としているため、I期44%、II期9%、III期18%、IV期29%となっています。

◆ 3-1 資料
院内がん登録
集計対象:
▶ 拠点のみ
▶ 2012-2013年診断
▶ 症例区分2,3のみ
▶ 100歳未満
▶ 総合ステージ
0期除く

	N	*予後判明率 98.9%					
		実測生存率			相対生存率		
		95%信頼区間	95%信頼区間	95%信頼区間			
1年	1,863	1			1		
2年	1,367	0.738	0.717	0.757	0.758	0.737	0.778
3年	1,082	0.586	0.563	0.608	0.618	0.594	0.641
4年	930	0.505	0.482	0.528	0.547	0.522	0.571
5年	827	0.450	0.428	0.473	0.501	0.475	0.526
5年	763	0.417	0.395	0.439	0.477	0.451	0.502

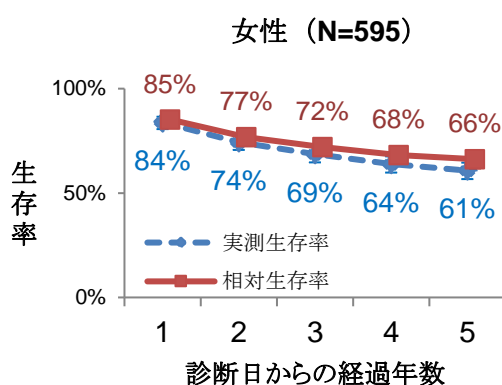
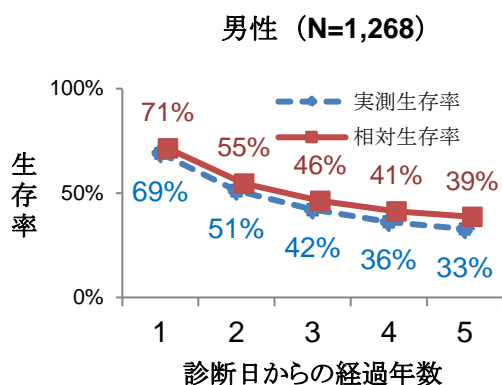


● 3-2 ステージ別 5年相対生存率 ●



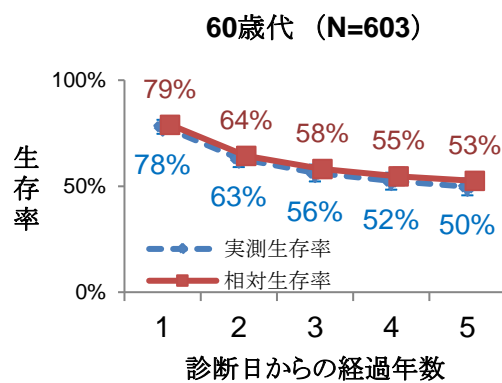
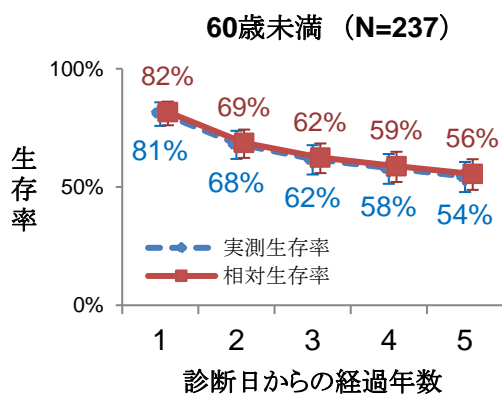
◆ 3-2 資料
院内がん登録
集計対象:
▶ 拠点のみ
▶ 2012-2013年診断
▶ 症例区分2,3のみ
▶ 100歳未満
▶ 総合ステージ
0期除く
(付録資料:表h-1)

● 3-3 性別 5年相対生存率 ●

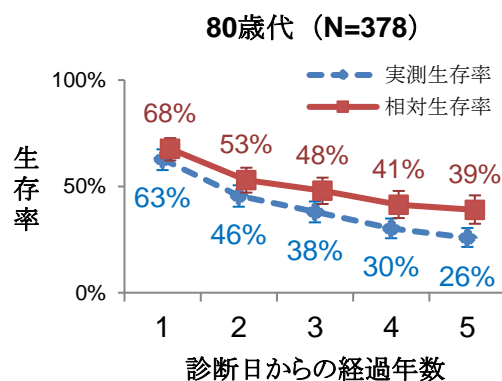
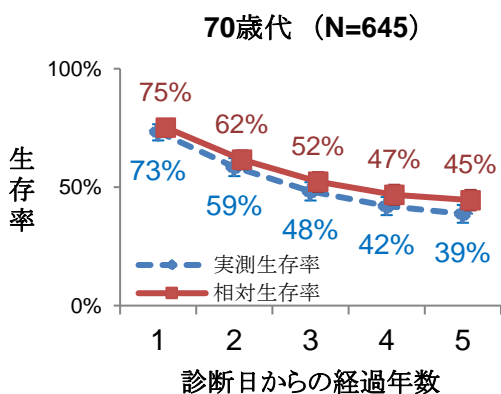


◆ 3-3 資料
 院内がん登録
 集計対象:
 ▶拠点のみ
 ▶2012-2013年診断
 ▶症例区分2,3のみ
 ▶100歳未満
 ▶総合ステージ
 0期除く
 (付録資料:表h-2)

● 3-4 年齢群別 5年相対生存率 ●

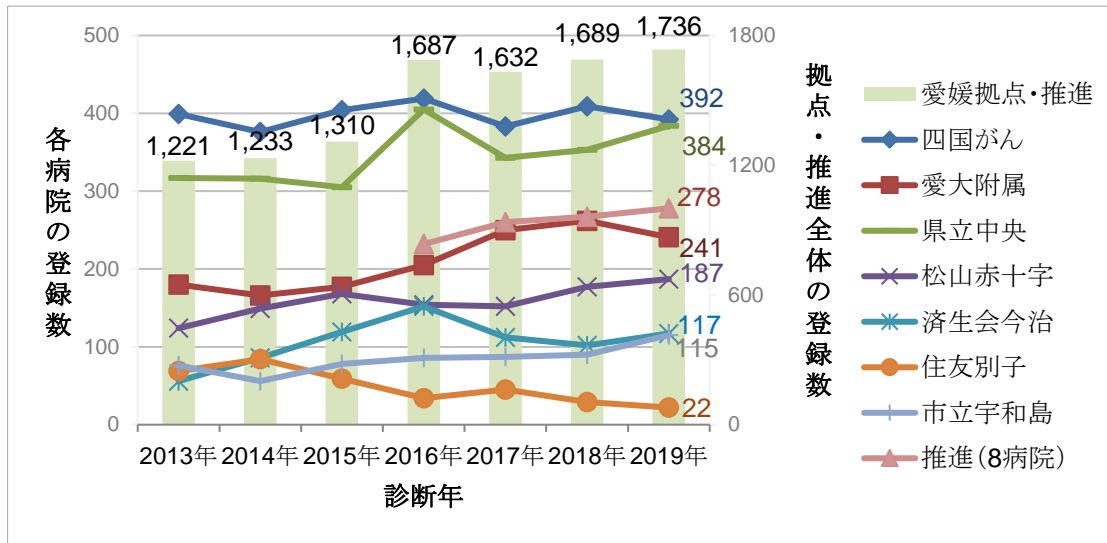


◆ 3-4 資料
 院内がん登録
 集計対象:
 ▶拠点のみ
 ▶2012-2013年診断
 ▶症例区分2,3のみ
 ▶100歳未満
 ▶総合ステージ
 0期除く
 (付録資料:表h-3)



■ 4-1 登録件数の推移 ■

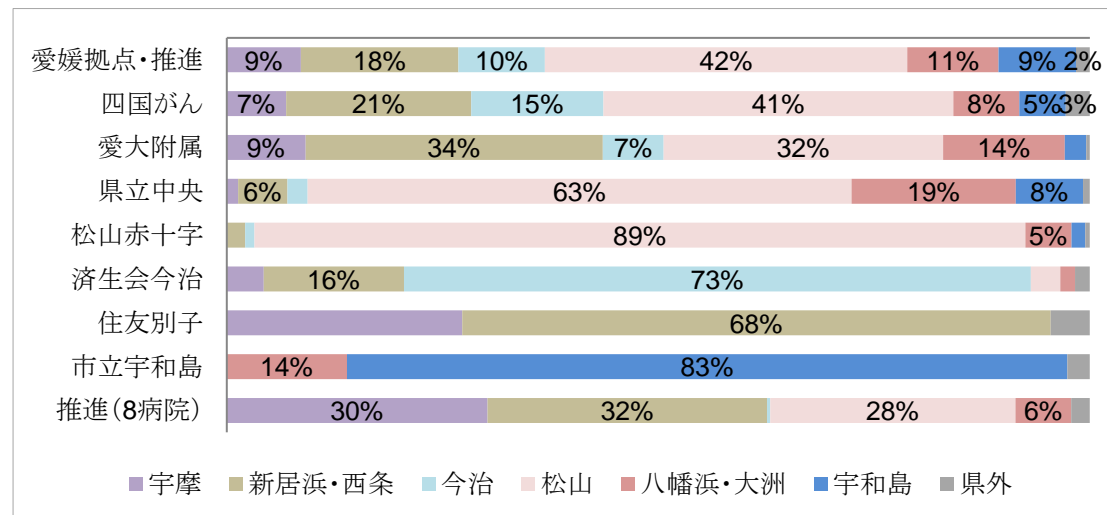
2019年診断症例の肺がんの登録件数は1,736件でした。2016年診断症例から推進病院の情報も加わっています。



◆ 4-1 資料
院内がん登録
集計対象：
▶拠点・推進
▶2013-2019年診断
▶症例区分8, 80除く
(付録資料:表A-9)

■ 4-2 診断時の住所(二次医療圏別) ■

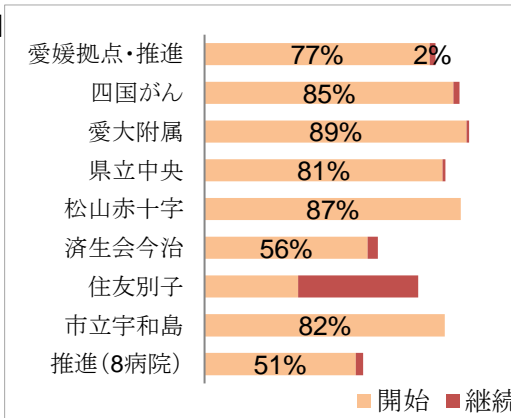
診断時の居住地の割合を示しています。拠点・推進病院全体では42%が松山圏域の患者です。四国がんと愛大附属では他医療圏からの患者割合が大きく、他の拠点病院では病院の所在する医療圏の患者の登録割合が大きいです。



◆ 4-2 資料
院内がん登録
集計対象：
▶拠点・推進
▶2019年診断
▶症例区分80除く
(付録資料:表I-8)

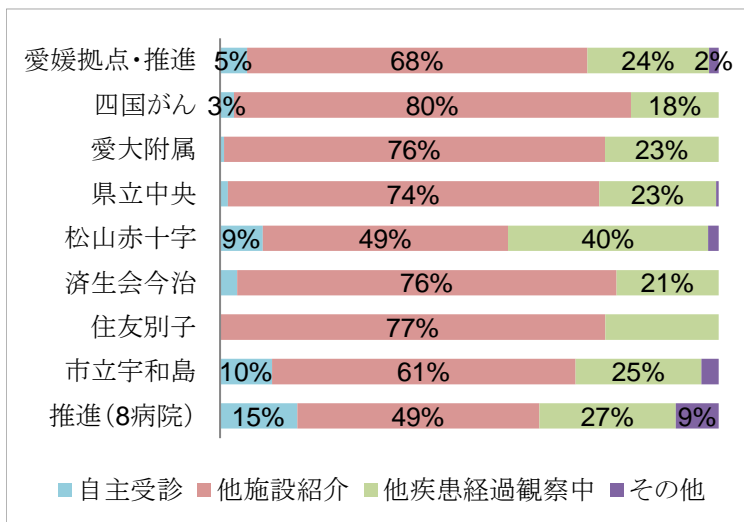
■ 4-3 治療(初回治療)を行った症例の割合 ■

新規の肺がん症例のうち79%がその病院で初回治療を行っています。初回治療を開始した症例は77%です。初回治療症例の割合は病院により差があり、治療症例の割合が低い施設では、診断のみを行った症例や再発治療目的でその病院をはじめて受診した症例が多いことを示しています。



◆ 4-3 資料
院内がん登録
集計対象：
▶拠点・推進
▶2019年診断
▶症例区分80除く
(付録資料:表K-8)

■ 4-4 来院経路 ■

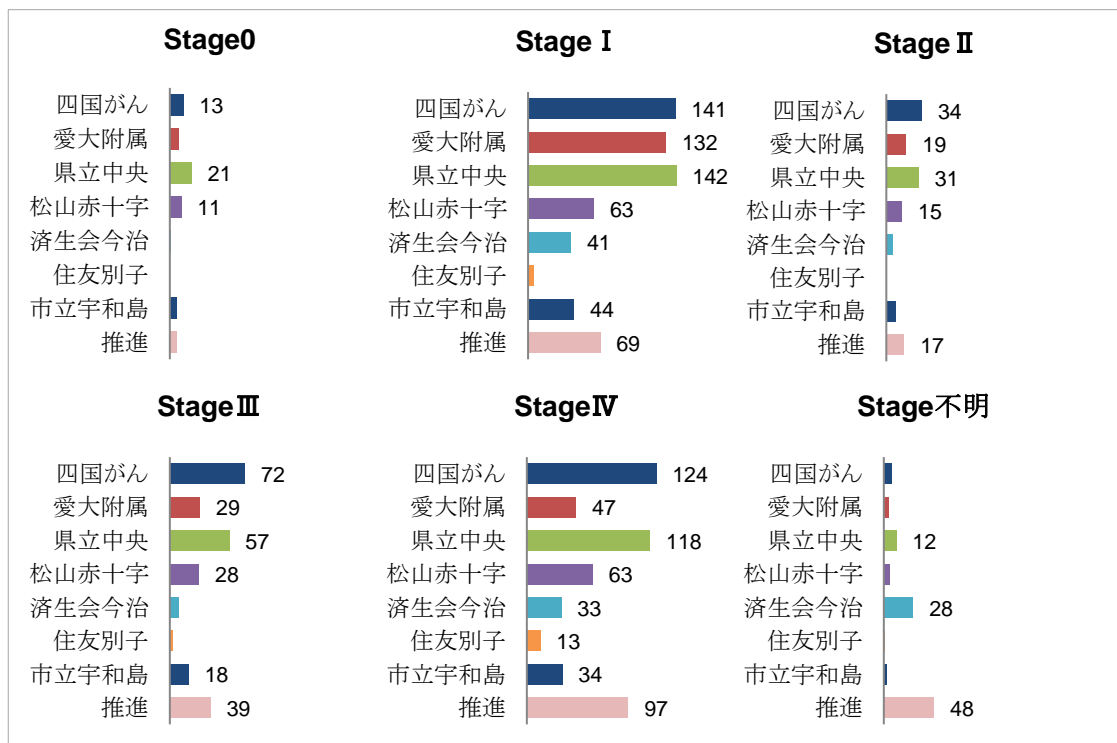


拠点・推進病院を受診した肺がん患者の68%が他施設からの紹介受診です。紹介なく、自主受診した割合は、病院により異なりますが、地域での役割や病院特性などを表していると考えられます。

◆ 4-4 資料
院内がん登録
集計対象:
▶拠点・推進
▶2019年診断
▶症例区分80除く
(付録資料:表L-8)

■ 4-5 病期別の件数 ■

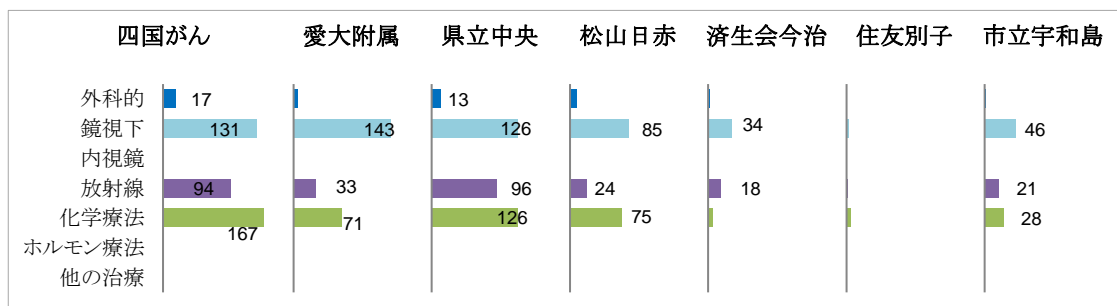
術後のステージも加味した総合ステージ別に、各病院の登録数を示しています。その病院では初回治療を行っていない症例も含まれています。そのため、ステージに関する十分な情報がない症例も含まれており、ステージ不明が一定数存在しています。



◆ 4-5 資料
院内がん登録
集計対象:
▶拠点・推進
▶2019年診断
▶症例区分80除く
▶病期集計対象のみ
(付録資料:表T-3)

■ 4-6 治療の件数 ■

各病院で行われた初回治療の件数です。



◆ 4-6 資料
院内がん登録
集計対象:
▶拠点のみ
▶2019年診断
▶症例区分20-31
▶病期集計対象のみ
(付録資料:表T-6)